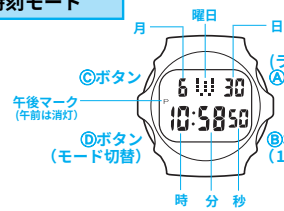
USER'S GUIDE 1914-BG*JA

CASIO

操作のしくみと表示の見方 〈Ⓓボタンを押すと以下の順でモードが切り替わります〉

※本機はデザイン上文字板に反転液晶を使用しておりますが、本書の表示例は文字板の文字と背景を反転して表示してあります。

時刻モード



★ライト点灯
Ⓐボタンを押すと、約2秒間文字板が発光します。

★12/24時間制表示切替
Ⓑボタンを押すごとに、12時間制表示（午前／午後P）と24時間制表示とが切り替わります。

★曜日の見方
12時間制表示のとき、曜日が表示されます。

日：SU	月：MO	火：TU	水：WE
木：TH	金：FR	土：SA	

（24時間制表示のときは“ ”を表示します。）

アラームモード



タイマーモード



ストップウオッチモード



※各モードのまま2～3分間すると自動的に時刻モードに戻ります。
（ストップウオッチ、タイマー計測中は除く）

ライト点灯について

どのモードのときでも、Ⓐボタンを押すと約2秒間文字板が発光します。
（このとき文字板のアニメ表示が動きます）



※アニメ表示は3種類あり、ボタンを押すタイミングで内容が変わります。ただし、セット中（表示点滅）はアニメ表示を行ないません。

ご注意
- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。なお、月に1度くらい「秒合わせ」をすると、時刻はいつも正確です。

●秒の合わせ方

(1) **時刻モードのとき、Ⓒボタンを約2秒間押します**



➡「秒」が点滅します。

(2) **時報に合わせて、Ⓑボタンを押します**

➡「00秒」からスタートします。

秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。
（時報は「時報サービス117番」が便利です。）

(3) **Ⓒボタンを押します**

➡点滅が止まり、セット完了です。

●時刻・カレンダーの合わせ方

(1) **時刻モードのとき、Ⓒボタンを約2秒間押します**

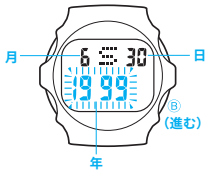
➡「秒」が点滅します。

(2) **Ⓓボタンを押します**

➡「秒➡時➡分➡年➡月➡日➡秒…」の順で点滅が動きますので設定したい箇所を点滅させます。



(3) **Ⓑボタンを押します**



➡Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が1つずつ進みます。
※押し続けると早送りします。

Ⓓボタンで設定したい箇所を選び、Ⓑボタンで数字を選ぶ操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

●「時」の午前／午後（P）にご注意ください。
●「年」は、1995～2039年の範囲内でセットできます。正しく年月日をセットすると、自動的に曜日（時刻モードで表示）が算出されます。なお、カレンダーは、うるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

(4) **セットが終わりましたら、Ⓒボタンを押します**

➡点滅が止まり、セット完了です。
※点滅表示のまま2～3分間すると自動的に点滅が止まります。

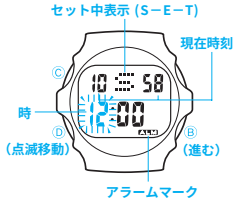
アラームの使い方

Ⓓボタンを押して、アラームモードにします。

アラームは、時分を設定でき、設定した時刻になると20秒間電子音が鳴り、アニメが表示されます。また、毎正時（00分）に時報を鳴らすこともできます。

●アラーム時刻の設定

(1) **アラームモードのとき、Ⓒボタンを約2秒間押します**



➡「時」が点滅します。
※アラームONとなり、ALM マークが点灯します。

(2) **Ⓓボタンを押します**

➡「時➡分➡時…」の順で点滅が動きますので設定したい箇所を点滅させます。

(3) **Ⓑボタンを押します**

➡Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が1つずつ進みます。
※押し続けると早送りします。

Ⓓボタンで設定したい箇所を選び、Ⓑボタンで数字を選ぶ操作を繰り返して、アラーム時刻を設定します。

●「時」の午前／午後（P）にご注意ください。基本時刻が24時間制のときはアラーム時刻も24時間制で表示されます。

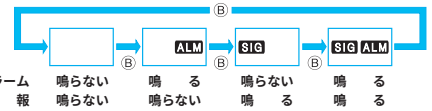
(4) **セットが終わりましたら、Ⓒボタンを押します**

➡点滅が止まり、セット完了です。
※点滅表示のまま2～3分間すると自動的に点滅が止まります。

●アラーム・時報のON／OFF設定

アラームモードのとき、Ⓑボタンを押すごとに、アラームマーク・時報マークが以下の順で点灯／消灯を繰り返します。

※マークが点灯しているときがONとなり、アラーム・時報が鳴ります。



アラーム	鳴らない	鳴　る	鳴らない	鳴　る
時　報	鳴らない	鳴らない	鳴　る	鳴　る

●デモアラーム

アラームモードのとき、Ⓑボタンを1～2秒間押し続けると、押し続けている間、アラーム音が鳴ります。

●鳴っている電子音を止めるには

ⒶⒷⒸⒹボタンのいずれか1つを押します。



CASIO

タイマーの使い方

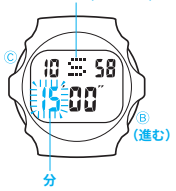
Ⓓボタンを押して、**タイマーモード**にします。

タイマーは、1分単位で最大60分までセットでき、1秒単位で減算計測を行ないます。残り時間が0秒になると、10秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

●タイマー時間の設定

(1) **タイマーモードのとき、Ⓒボタンを約2秒間押します**

セット中表示（S－E－T）



➡「分」が点滅します。

(2) **Ⓑボタンを押します**

➡Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が1つずつ進みます。
※押し続けると早送りします。

(3) **セットが終わりましたら、Ⓒボタンを押します**

➡点滅が止まり、セット完了です。
※点滅表示のまま2～3分間すると自動的に点滅が止まります。

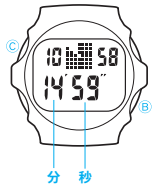
●タイマーの使い方（減算計測のしかた）

Ⓑボタンを押します

➡タイマーモードのとき、Ⓑボタンを押すと計測を開始します。

★計測中にⒷボタンを押すと計測が一時的に中断します。もう一度Ⓑボタンを押すとその時点から計測を再開します。

★「タイムアップ後」または「計測中断後Ⓒボタンを押す」と、計測前の表示に戻ります。



残り時間が5分、および0秒（タイムアップ）になると、電子音、ライトで知らせます。

ストップウオッチの使い方

Ⓓボタンを押して、**ストップウオッチモード**にします。

ストップウオッチは、1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。
（計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。）

●計測のしかた

Ⓑボタンを押します

➡ストップウオッチモードのとき、Ⓑボタンを押すと計測を開始します。

モードマーク（S－T）



★計測中にⒷボタンを押すと、計測が止まります。このときもう一度Ⓑボタンを押すとその時点から計測を再開します。（積算計測）

★計測中にⒸボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります。（SPLIT マーク点灯）

★計測値を0に戻す（リセット）には、計測終了後Ⓒボタンを押します。

★通常計測

Ⓑ → Ⓑ → Ⓒ
スタート　ストップ　リセット

★スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓑ → Ⓒ → Ⓒ → Ⓑ → Ⓒ
スタート　スプリット　スプリット解除　ストップ　リセット
└スプリットタイム表示┘

★1・2着同時計測

Ⓑ → Ⓒ → Ⓑ → Ⓒ → Ⓒ
スタート　1着ゴール　2着ゴール　2着タイム表示　リセット
（1着タイム表示）